

握手1

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

						傲	泥	帝	督	監	墾	爪	鶏	穩	濯
						ゴウ	どろ (テイ)	テイ	トク	カン	コン	つめ つま	ケイ にわとり	オン おだーやか	タク
						傲	泥	帝	督	監	墾	爪	鶏	穩	濯
						傲	泥	帝	督	監	墾	爪	鶏	穩	濯
						ノ	、	、	、	、	、	、	、	、	、
						⑩ 傲慢 な態度	⑨ 泥 だらけ	⑧ 大日本 帝国	⑦ 映画 監督	⑥ 監査 役を務める	⑤ 畑を 開墾 する	④ 親指の 爪	③ 鶏舎 の仕事	② 穩やか に話す	① 洗濯 機
						(ござまん)	(だろ)	(ていこく)	(かんとく)	(かんさ)	(かいこん)	(つめ)	(けいしゃ)	(おだ やか)	(せんたく)

握手1

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 椅子から立つ	(いす)	①7 手が汚れる	(よご れる)
② 地面を踏む	(ふむ)	①8 ごつごつした固 <small>外から破られたり侵されたりしない意。強固な揺るがない性質。</small> いてのひら	(かた い)
③ 年季の入った腕前	(ねんき)	①9 スポンジ生地が潰れる	(つぶ れる)
④ 児童養護施設	(しせつ)	②0 船が出帆する	(しゅっぱん)
⑤ 厄介事を頼まれる	(やっかい)	②1 交換留学生	(こうかん)
⑥ 無邪気な笑顔	(むじゃき)	②2 都合のよい時間	(つごう)
⑦ 世に二つとない代物 <small>商品。品物。代金。ある評価の対象となる人や物。</small>	(しるもの)	②3 埋め合わせをする	(うめ)
⑧ 握手をする	(あくしゅ)	②4 学生を叱る	(しかる)
⑨ 鉛筆を削る	(えんぴつ)	②5 戦争を憎む	(にくむ)
⑩ 身構える	(みがまえる)	②6 子供たちの顔を眺める	(ながめる)
⑪ 記憶に残る	(きおく)	②7 疑う余地がない	(うたがう)
⑫ 郊外の農場	(こうがい)	②8 罰が当たる	(ばち)
⑬ 近況を語る	(きんきょう)	②9 申し訳なく思う	(わけ)
⑭ 手を擦る	(する)	③0 ぶるぶると体が震える	(ふるえる)
⑮ 訪問客	(ほうもんきゃく)	③1 いつもの癖が出る	(くせ)
⑯ 苦手な事を避ける	(さける)	③2 総理大臣	(そうりだいじん)

握手1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

						⑩ ぼうまん な態度	⑨ だろ だらけ	⑧ 大日本 ていこく	⑦ 映画 かんとく	⑥ かんさ 役を務める	⑤ 畑を かいこん する	④ 親指の つめ	③ けいしや の仕事	② おだやか に話す	① せんたく 機
						(傲慢)	(泥)	(帝国)	(監督)	(監査)	(開墾)	(爪)	(鶏舎)	(穏やか)	(洗濯)
⑳ 苦手な事をさける	㉕ ほうもんきやく	㉔ 手を する	㉓ きんきよう を語る	㉒ こうがい の農場	㉑ きおくに 残る	㉐ みがまえる	㉑ えんぴつ を削る	㉒ 固いあくしゆ をする	㉓ 世に二つとない しろもの	㉔ おじやく な笑顔	㉕ やっかい 事を頼まれる	㉖ 児童養護 しせつ	㉗ ねんきの 入った腕前	㉘ 地面を ふむ	㉙ いすから 立つ
(避ける)	(訪問客)	(擦る)	(近況)	(郊外)	(記憶)	(身構える)	(鉛筆)	(握手)	(代物)	(無邪気)	(厄介)	(施設)	(年季)	(踏む)	(椅子)

握手1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 手がよごれる	(汚れる)	□ 命のせんたく	(洗濯)
② ごつごつしたかたいてのひら	(固い)	□ おんけん な政策	(穏健)
③ スポンジ生地がつぶれる	(潰れる)	□ おんびんに計らう	(穏便)
④ 船がしゅぱんする	(出帆)	□ にわとり小屋	(鶏)
⑤ こうかん 留学生	(交換)	□ つまさきで歩く	(爪先)
⑥ つごうのよい時間	(都合)	□ 修道院のじっかい	(十戒)
⑦ うめ 合わせをする	(埋め)	□ 仕事にせいを出す	(精)
⑧ 学生をしかる	(叱る・叱る)	□ きみような服装	(奇妙)
⑨ 戦争をにくむ	(憎む)	□ あれ 地を耕す	(荒れ)
⑩ 子供たちの顔をながめる	(眺める)	□ 不満がばくはつする	(爆発)
⑪ うたがう余地がない	(疑う)	□ 教室のてんじょう	(天井)
⑫ ばちが当たる	(罰)		
⑬ 申しわけなく思う	(訳)		
⑭ ぶるぶると体がふるえる	(震える)		
⑮ いっものくせが出る	(癖)		
⑯ そうりだいじん (総理大臣)	()		